

◎「河内長野市医師会れんけい推進ハンドブック」を刊行（別紙）。内容は、河内長野市内の訪問看護ステーション（10）・看護小規模多機能居宅型介護（2）、ブルーカードシステムの連携病院・協力病院（17）の計 29 カ所の情報掲載、ACPやブルーカードシステムに関する資料提示など。

◎大阪介護支援専門員協会団体賛助会員に登録！ 本部：大阪府中央区大手前 1-7-31 OMMビル3階  
本会は、この9月より、（通称）ケアマネ協会に団体賛助会員として入会（登録）。同協会は、大阪府内におけるケアマネジャーが組織する法人で、ケアマネジメントの促進と高齢者福祉の増進を目的としている。

## ☆地域における“顔の見える”専門職の多職種連携の推進のために！ 顔の見える化活動

●11月14日（木）午後2時に、第9回シリーズ「アチれんけいカフェ」を開催。内容は参加型研修会で、ACPの具体的実践に向けた専門職による「もしバナゲーム」を、7テーブルに分かれて実施（34名）。メンバーは、医師、看護師、保健師、ケアマネジャー等から看護学生迄で、幅広い世代の参加があった。このカードゲームを通じて、終末期における参加者それぞれの価値観等が披露された。 <於・河内長野市医師会館3階>



<イメージ写真>

①れんけいカフェ（偶数月の第4水曜日）の第21回は12月25日（水）に開催予定（申込不要）。会議は午後2時から。何かPRしたいことがあれば、事前に地域連携室迄連絡を！この後、河内長野市介護保険課の協力により、第3回シリーズ第2日目「アチれんけいカフェ」を開催予定。内容は介護保険制度に関する懇談。

②1月18日（土）午後2時に、「多職種連携研修会」を開催予定。講演「認知症初期集中支援推進事業の経験から」（講師：李 利彦松原市医師会理事）、グループワーク等を実施予定。場所は、ノバティホール。

③第2回「まちなれんけい室セミナー」は、参加型セミナー（参加費無料）で、府民・専門職対象。2月12日（水）午後2時から開催予定。内容は、有効なACPを行うためのハッピー終活（自分で決める未来）とラッピング術（アンチエイジング対策）のススメ。後者は、手先を使うラッピング術を駆使して、素敵なバレンタイン（ホワイト）デーギフトの完成を目指す。 <於・ノバティホール> 市民啓発に向けて

※上記②③に参加希望の場合は、必要事項（医療機関名・TEL・FAX・氏名・職種）を書いて、地域連携室迄FAX（54-1567）にて要申込。

## ☆在宅医療・介護連携推進事業における広域連携の推進のために！ 広域化活動

在宅医療・介護連携推進事業における（ク）在宅医療・介護連携に関する関係市区町村との「広域連携」の一環として、南河内圏域地域包括支援センターとの連携、「終活」における任意後見制度の普及促進を目指して、訪問を実施（山口看護師）。「れんけいカフェ」など各種行事の啓発を行った。訪問は、10月15日（火）富

田林市第一圏域、太子町、千早赤阪村、10月17日(木)河内長野市西部、富田林市第二圏域、河内長野市東部、10月24日(木)河内長野市中部、富田林市第三圏域、松原市社会福祉協議会、松原市徳洲会、10月31日(木)羽曳野市、藤井寺市、河南町、11月11日(月)大阪狭山市の各地域包括支援センター。

□**河内長野市医師会認知症部会**:**第7回** 11月13日(水)開催(於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

「Zarit介護負担尺度日本語版(J-ZBI1\_8)」の取扱いに関する情報提供、大阪府医師会かかりつけ医認知症対応力向上研修資料の提示があり、意見交換など。第8回は、1月22日(水)午後2時から、開催予定(別紙)。なお、11月25日(月)には、「おれんじチーム」のチーム員会議が開催された。

□**最高裁判所事務総局家庭局**:成年後見制度用の医師の「診断書」書式を改定！！

今春、成年後見制度における①「診断書」の書式改定と、②「本人情報シート」の導入が行われた。医師は、予め提示された補助資料の②を参考にしながら、①を作成する。②を作成するのは、本人を支援している社会福祉士やケアマネジャーなど。新「診断書」等希望の場合は、地域連携室迄連絡を！

◇**まちのれんけい室市民相談会α**は、河内長野市広報紙「広報かわちながの」11月号(No.1153)から、「情報ひろば」に案内記事が掲載されている。記念すべき第1回は11月6日(水)の開催で、相談は3件(うち2件は電話)。次回以降、第2回は12月4日(水)、第3回は1月8日(水)の開催予定。時間は、いずれも午前10時から午後4時迄(予約可)。<於・河内長野市医師会地域連携室> **市民啓発に向けて**

☆**ACP・終活を考える!** ACP(アドバンス・ケア・プランニング、人生会議)の具体的実践のために

◆新「マイ・ノート」(河内長野市版エンディングノート)を発行中。希望の場合は、地域連携室迄連絡を！

◆**サービス担当者会議に関するアンケート調査**を実施中 (対象:河内長野市内ケアプランセンター)

<趣旨> ACPの具体的実践が叫ばれている昨今では、サービス担当者会議は、意思決定支援の推進、延命治療の有無など情報共有や方針統一をする場としても有効と考えられている。その上で、会議で出された課題等を把握、共有し、分析することは、多職種連携の推進にも重要である。

<項目> (1)サービス担当者会議の開催回数、(2)印象的な事例概要(5事例以内)の2問。

<方法> 対象期間を、調査票送付(11月1日・金)の前と後ろに分けた形とした。即ち、10月1日から10月31日迄と②11月1日から11月30日迄の2回。なお、アンケート調査の締切は、12月12日(木)。

◇**河内長野市ケアネットワーク会議ケアマネ部会**:11月28日(木)開催(於・河内長野市役所)

本会から、改めて上記サービス担当者会議に関するアンケート調査の趣旨説明と協力依頼を行った。

☆**ブルーカードシステムの啓発活動** **市民啓発に向けて**

○河内長野市ケアネットワーク会議グループホーム部会:11月8日(金)開催(於・河内長野市役所)

本会から、ブルーカードシステムの概要、「ブルーカード」発行の対象者、救急医療の現状等の説明など。

☆「ブルーカード」発行は、10月24日(木)に200件を超えた(患者平均年齢は約85歳)。現在、登録医療機関は36(登録医は43名)、連携業院は6病院、協力病院は11病院。

◇**河内長野市市民保健部との懇談**:11月1日(金)・8日(金)・18日(月)・22日(金)に、取組み等について。

◇**地域ワークショップ(加賀田小学校区)**:11月21日(木)開催(於・加賀田小学校)

第5次総合計画、第4次地域福祉計画の改定に向けて、10月23日(水)から小学校区毎に開催中。当日は、資料説明、地域共生社会(まちづくり)の実現に向けての講演、グループワークなどがあった。

◇南花台創生事業総合研究会:11月28日(木)開催(於・河内長野市役所)

イベント、各種事業・活動の進捗報告など。なお、乗合カート(愛称・クルクル)運行に先立って、「南花台モビリティ出発式」(説明会・式典・予約システム登録会)が12月7日(土)に開催予定(於・コノミヤ南花台店)。

□日本医師会かかりつけ医研修会:8月25日(日)開催(於・日本医師会館大講堂)⇒ライブ中継:大阪府医師会館

地域包括診療加算・地域包括診療料に係るもので、認知症、糖尿病、禁煙指導、健康相談、介護保険、在宅医療などの講演があった。特に、在宅医療では、東京都国立市の地域医療計画が紹介された。

□「大阪府医師会医学会総会」一般演題パネル展示:11月4日(月)開催(於・大阪府医師会館)

外山副会長から、「終活における高齢者支援を推進するための多職種連携の取組み」について講演。地域連携室の取組み状況の報告があり、「終活」の必要性が強調され、特に、「マイ・ノート」(河内長野市版エンディングノート)は、ACPの具体的実践のツールとしては重要であるとされた。なお、「マイ・ノート」は当日配布された。

□あすか会研修会:11月16日(土)開催(於・スイスホテル南海大阪7階芙蓉)

今年度のテーマは「災害時における地区医師会活動」。山上理事から、災害時における安否確認・情報共有、行政との連携、救護所対策等について講演。今後の対応として、SNSの有用性などが強調された。他に、災害医療の現状、特に、JMAT(日本医師会災害医療チーム)の取組み状況報告など。

□西淀川区・此花区・福島区「地域で見守る認知症」研修会:11月9日(土)開催(於・第一三共(株)大阪支店)

千船病院の瀧本 裕先生から、「認知症診療の最新の知見 ～薬物治療を含めて～」の講演があり、その中で、「もの忘れ外来」のアナウンス等があった。その後、各区の認知症初期集中支援チーム事業の活動報告があり、認知症サポート医の活躍の場の拡大を求める意見、認知症施策推進大綱の紹介等があった。

**最新**大阪府「介護保険制度について」令和元年10月版刊行。希望の場合は、地域連携室迄連絡を！

## ☆【Topics】

○「**家族信託**」:加齢とともに、認知症等になり、自分で、預貯金の管理、不動産の売却、修繕、賃料収入の管理などが難しくなってくる。そこで、家族信託は、自分の財産を、「誰に」「ある目的で」「いつ」渡すかを、予め元気なうちに決めておく。即ち、財産管理権を、「信頼できる相手＝受託者」(子どもや親族等)に移し、将来その契約を確実に実行させていくことを取り決める契約。ペットの信託もある。

## ◎【編集後記】

本レポートは、平成27(2015)年11月に発行以来4年、ついに50号まで来た。認知症施策の目標は、平成24(2012)年9月「オレンジプラン」、平成27(2015)年1月「新オレンジプラン」、令和元(2019)年6月「認知症施策推進大綱」と、3～4年毎に出ている。従って、この周期は重要で、今後も斬新さが求められている。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

(まちなれんけい室)

<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>

令和元年12月1日(水)

会 員 各 位

一般社団法人河内長野市医師会  
会 長 中 林 才 治  
理 事 宮 崎 浩

## 第8回河内長野市医師会「認知症部会」の開催について

謹啓 新春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

業務ご多端の折、誠に恐縮ではありますが、下記の通り「認知症部会」を開催いたしたいと存じますので、ご出席を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、参加の事前申込みはございません。当日直接、地域連携室会議室までお越し下さい。 謹白

記

- ☆日 時 1月22日(水)午後2時～（約1時間の予定）
- ☆場 所 河内長野市医師会地域連携室会議室（河内長野市菊水町2-13）
- ☆次 第 1. 開会・挨拶  
（予定） 2. 報告・連絡  
3. 事例検討  
4. 確認・協議  
5. その他  
6. 閉会

※駐車スペースあります。

☆連絡先：河内長野市医師会地域連携室

TEL 0721-54-1700

FAX 0721-54-1567

メール chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com